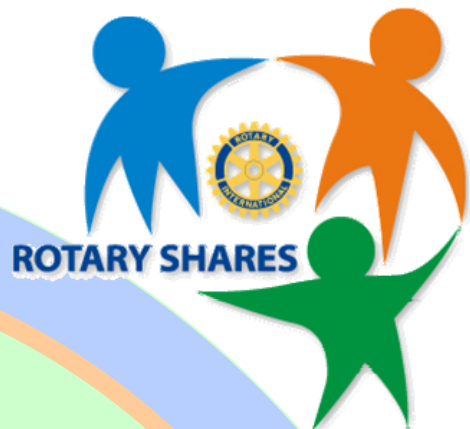


ROTARY INTERNATIONAL
DISTRICT 2640

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

「ロータリーは分かちあいの心」



2007.7.1
NO.1
2007～2008年度

目 次

1. 2007-2008 年度国際ロータリー会長紹介…………… 1
2. ウィルフリッド J. ウィルキンソン会長メッセージ …… 2～3
3. ガバナー就任ご挨拶 …………… 4～6
4. 三軒直前ガバナーへの感謝の言葉 …………… 7
5. 地区組織一覧表 …………… 8
6. 地区委員会一覧表 …………… 9
7. ガバナー補佐紹介 …………… 10
8. クラブ会長・幹事紹介 …………… 11～12
9. 地区幹事一覧表 …………… 13
10. 7月行事予定表 …………… 14



RI 会長
ウィルフリッド・J. ウィルキンソン



ガバナー 平原 祥彰

国際ロータリー第 2640 地区ガバナー事務所

〒640-8215 和歌山市橋丁 2 3 サイバーリンクスN-4 ビル 2F

TEL. 073-428-2640

FAX. 073-428-2643

E-mail: info@rid2640g.org

URL: <http://www.rid2640g.org/sangen/>



2007-2008 年度

国際ロータリー会長紹介



ウィルフリッド J. ウィルキンソン

カナダ、オンタリオ州、トレントン

2006-07 年度	国際ロータリー会長エレクト
2005 年	国際大会委員会委員長
1997-2001 年	
および 2002-04 年度	ロータリー財団管理委員
1993-94 年度	国際ロータリー副会長
1992-94 年度	国際ロータリー理事
1971-72 年度	地区ガバナー

2005年12月5日、国際ロータリー（RI）世界本部で開かれた2007-08年度 RI 会長指名委員会において、カナダ、オンタリオ州トレントン・ロータリー・クラブ会員のウィルフリッド J. ウィルキンソン氏が選出され、同氏は2006年1月1日をもって、会長ノミニーとなりました。

1958年以来公認会計士を務めているウィルフリッド J. ウィルキンソン氏は、税務会計事務所、ウィルキンソン・アンド・カンパニーの設立者です。同氏は、オンタリオ州公認会計士評議会の会長、また、ケベック州公認会計士協会およびロイヤル・カナディアン・ミリタリー・インスティテュートの会員でもあります。

ウィルキンソン氏は、トレント・メモリアル病院の募金委員会委員長、ベレビル・チェンヤイアー成人身体障害者ホームの創設委員長、ロイヤリスト大学の理事長、カナダ・ボーイスカウト地区評議会会長として活躍しました。会計士を退職した後は、非常勤でクインテバレーエスクールの常任理事を務めました。

氏は、1962年以来のロータリアンで、所属するオンタリオ州、トレント・ロータリークラブの元会長です。ロータリーでは、副会長、理事、財団管理委員、地区ガバナーを歴任しました。国際協議会で討論リーダーを務めたほか、複数のロータリー委員会の委員長と委員を務め経験があります。

また、インターナショナル・ポリオ・プラス委員会の委員として、世界的なポリオ撲滅への活動に専心してきました。ウィルキンソン氏は、ケニア、タンザニア、インドで行われた全国予防接種日に参加し、パキスタンではアフガニスタン難民の子供たちにポリオ・ワクチンを投与しました。保険、飢餓追放および人間性尊重補助金プログラムのボランティアとしてインドに渡った経験もあります。そのほか、ウィルキンソン氏は南アフリカ、ナミビア、英国、ヨーロッパ、オーストラリア、ニュージーランド、アメリカ合衆国とカナダの各地でロータリーの奉仕を行ってきました。シカゴで開かれた国際ロータリーの100周年年次大会をはじめとする複数の大会において委員長を務めました。

ウィルフリッドJ.ウィルキンソン会長



親愛なる朋友ロータリアンの皆さん

ロータリアンというのは、実に豊かな多様性に満ちた人々の集まりです。さまざまな国でさまざまな言語を話す私たちは、信仰も政治的見解も、ひいては哲学的な信念をも異にしています。120万人の会員の間で共通する一本の強力な糸が存在するとすれば、それは「分かち合い」という名の精神でできた糸です。ロータリアンは、広大な範囲の人道的、社会的問題に挑むプロジェクトを効果的に遂行するために、自らの時間や才能、専門知識、資金を分かち合っています。また、思いやりと熱意を分かち合い、恵まれない人々を助け、より良い世界を築こうという決意を分かち合っています。さらには、ロータリーを世界第一級の奉仕団体へと発展させた比類なき奉仕への情熱を分かち合っているのです。

この基本的とも言える寛大な精神を 2007-08年度のテーマに反映したく、私は「ROTARY SHARES（ロータリーは分かちあいの心）」というテーマを選びました。このテーマが、次年度、すべてのロータリアンにとって誇りの原点となり、また、私たちの活動の原動力となってくれることを願います。

分かち合いと言うと、大勢による偉業を推進することを連想されるかもしれませんが、それは同時に一個人による行為であり、個人的な選

択でもあります。私たちの一人ひとりがどれだけの時間とエネルギーをロータリーに捧げるかを決めるわけですが、その決意がやがては、各クラブが地元や海外の地域社会とどれだけ分かち合うことができるかを決定づけるのです。ですから、私は皆さんにお願いしたいのです。どうか、これまで以上にロータリーと個人的にかかわり、奉仕プロジェクトと会員増強の両面から積極的に参加してください。

私の呼びかける個人的な関与にはロータリー家族の皆さんからの参加も含まれていますが、この「ロータリー家族」は私が継続したいと望むもう一つの強調事項です。ロータリアンとその家族だけでなく、ローターアクター、インターアクター、青少年交換学生、ロータリアンの遺族の方々、そしてロータリーの目標と理念の推進に向けて私たちと協同で活動して下さる方々も皆、このファミリーの一員です。ロータリー家族が一体となれば、私たちは Service(奉仕)と Fellowship(親睦)の理念を、世代を超えて伝えながら、ロータリーのプログラムを世界中に広めていくことができるのです。

継続性はロータリーの成功には欠かせない要素ですから、保健、識字率向上、水保全が引き続き次年度の奉仕の焦点となります。これは、多くのクラブにとっては、地元や海外の地域社会において今後もプロジェクトで成果を上げていくことを意味します。一方、新しいプロジェクトの立ち上げを考えているクラブに私がお願いしたいのは、独自の創造性を駆使して、新しいアプローチを用いていただきたいということです。例えば、水の浄化、読み書きの教育、家々への安全なエネルギー源の供給などに、いかにして新技術を用いることができるかを検討してみてください。そして、

こういった画期的な解決策を、実り多いプロジェクトのアイデアを模索している他のロータリー・クラブと分かち合っていたいただきたいのです。

2007-08年度の計画を立てる際に、もう一つクラブに奨励したいのは、国連ミレニアム開発目標、中でも特にサハラ砂漠以南のアフリカ諸国の「ミレニアム・ビレッジ」プロジェクトへの参加です。これらのビレッジは、ロータリー地域社会共同隊（RCC）と同様極貧状態にある地域社会が自助自立を目指すのを支援するボトムアップのアプローチ、つまりは下意上達の形を採っています。この重要な目標を支援するために、ロータリー地域社会共同隊を通じて私たちが学び、蓄えた自助自立推進に関する知識を分かち合おうではありませんか。

2007-08年度のテーマには、二つの意味があります。一つは、ロータリーは分かちあうということ、もう一つは、私たち皆がロータリーを分かちあうということです。私がロータリアンになってから最初の30年間、ロータリーはたゆまぬ発展を遂げました。しかし、その間ただ一人として新会員を入会させたことのなかった私は、その発展に全く貢献していなかったのです。ロータリーの加盟クラブの数が減り始めたときにはじめて、自分が心から大切に思ってきた組織はもはや放っておいてはひとりでの発展し続けることはできないのだと、突然、気づきました。自分が、そしてすべてのロータリアンが、新会員を連れてくる責務を分かち合わなければならないのだと、そのとき理解したのです。そして私は初めてその責務を果たしました。

次年度、私は皆さん一人ひとりに、それぞれの役割を果たし、地元地域社会の事業や専門職務のリーダーの方々とロータリーを分かち合っ

てくださるようお願いすることになります。

2007-08年度、理事、研修リーダー、会員組織コーディネーター、地区ガバナー、クラブ会長からなる私のリーダーシップ・チームの全ロータリアンに、少なくとも1名の新会員を入会させていただくという目標を設定しました。元RI会長にもこの目標への支援をお願いしています。これに加えて、新会員をもたらしたすべてのロータリアンを表彰する計画も準備しました。ともにロータリーの発展に対する責務を分かち合い、すべてのクラブをより充実した存続力あふれる存在にしていきたいと思います。

ダイナミックなプロジェクトのアイデアを立案したり、他の会員を行動へと駆り立てたりする献身的なロータリアンが、すべてのクラブの支柱的存在となることは明白ですが、そのような人物の数は決して多くありません。しかし、私たちが自ら進んで関与することを決意し、その重要な最初の一步を歩み出すなら、そしてただ一言、「はい」と肯定的な返答をすることができたなら、誰もがこのようなロータリアンになれると私は信じています。

はい、そのプロジェクトを率先して行います。

はい、新会員を連れてきます。

はい、クラブをさらに充実させるために、自分のアイデアと資源を分かち合います。

ひたむきに、そして積極的に活動する120万人のロータリアンをもってすれば、ポリオ撲滅の仕事を完遂し、保健、水保全、識字率向上に取り組むプロジェクトを遂行し、地球上の隅々にまで平和という大義を推し進め、「ロータリーは分かちあいの心」を明確に、しかも力強く実践できると私は信じています。

W. J. Williamson

ガバナー就任ご挨拶



国際ロータリー第 2640 地区ガバナーを務めます粉河ロータリークラブの平原祥彰です。
よろしくお願いたします。

サンディエゴの国際協議会は世界の 530 地区のガバナーエレクト夫妻を集めて、一週間にわたるトレーニングセミナーを行う。そして

1. RI の指導者が世界のガバナーエレクト夫妻と初めて顔を合わすこと
2. RI 会長エレクトが RI のテーマを発表すること

が注目される 2 点です。

今年度 RI 会長ウィルキンソンさんはカナダ、オンタリオ州トレントン RC のロータリアンで、1962 年に入会しました。クラブ、地区のリーダーとして務めた後、奉仕プロジェクトのポリオ、識字、飢餓、水、人権尊重等の委員として活躍しました。又、世界的な大会でリーダーを務めて来ました。

“最善を尽くして、世界を変えようと思っている組織”

“平凡な人間を非凡な人にするマジックを持った組織”

“他人に対して心優しさ、愛の心を分け合うチャンスを与えてくれる組織”

それがロータリーだと云われました。

100 年を超えて活動するロータリーの永遠のテーマは“超我の奉仕”です。それを土台にして各年度のテーマを決めているのです。基本理念に根ざした“行動、実践の指針”であると思います。

1923 年の声明、いわゆる決議 23-34 の中には、「ロータリーは人生哲学であり超我の奉仕の哲学である。それは心がけの問題ではなく奉仕のための行動実践の哲学である。クラブも会員も“行動実践”すること」と云われている。

私達は、時間、知識、経験、才能、お金等々、人々に平和と健康、よりよい人生のために分か合い、助け、励まし、共に前進しようとするのです。

会長の強調事項として水保全、識字率向上、保健と飢餓、ロータリー家族の 4 つを継続して示されました。3 年、4 年と継続して強調されると云うことは、それだけ主要でさし迫ったテーマと考えられているからです。

2640 地区では世界社会奉仕委員会の活動として、強調事項の重点奉仕のプロジェクトとして、多くのプログラムを実践しようと活動を続けています。

地区として、この活動をさらに押し進め拡充すべきであると考えております。身の丈にあった奉仕こそ、クラブ活性化の第一歩ではないでしょうか。“チャレンジすることで先が見えてくる”強調事項の各々について説明することは他にゆずりたいと思いますが、大切なことは、強調事項がよく分かっていることが重要ではなく、それよりも行動実践するためにこそ理解が必要なのであります。

よく“私は長年ロータリーに在籍しているので、ロータリーの理論、プロジェクト、仕組等々よくわかっているのですよ”と云う声を聞きます。私は、だからその経験や知識を活かして若い人や経験の少ない人をリードして、奉仕活動を成功に導くことに活かしてこそ長く在籍している値打が出てくるのだと考えています。経験豊かなロータリーのメンバーは我々の宝です。後輩の指導に是非活かして、活躍していただくことを期待します。

奉仕のプロジェクトの決めるとき

最も必要とされていることは何か、最も必要とされているところほどの地域か、我々の奉仕が最も活かされるやり方はどれか、最大の効果を生み出すため、ニーズを確実にキャッチする能力と努力が求められます。我々は無限の力を持っている訳ではありませんから。

次に RI 会長賞についてであります。地区内クラブの半数以上が受賞するよう申請を出すことを目標にクラブリーダーに推めたいと考えています。クラブに対し詳細を連絡していますので、是非そのようにとり組んでいただきたいと思います。地区独自でも功績を讃えるべき活動があればガバナーとして表彰を考えるべきだと考えております。

次に地区の今年度の重点目標について

1. **ロータリーを楽しもう**
2. **地区大会を成功させよう**
3. **世界大会に参加しよう**

の3点を重点目標にしました。



1. **ロータリーを楽しもう**

(ア) “分ち合いの心” “Rotary Shares” を学習しよう。

テーマと強調事項を良く理解して奉仕活動の指針とすることが重要であると思います。

(イ) クラブの活性化を是非共すすめてほしいと思います。

組織の見直しや、楽しいクラブづくり、身の丈に合った奉仕のプロジェクト、クラブリーダーの交流、合同事業の実施等々です。

(ウ) G、PG、AG、地区委員会等の支援を最大限活用してもらいたいと思います。

地区チームと名付けることにしました。

(エ) ロータリー財団、米山奨学会のプログラムを強力的に支援したいと思います。

(オ) 公式訪問はクラブ単位を原則にして、ロータリーの夢と楽しさを語り合いたいと思います。

又、各 IM のテーマはホストクラブと PG でよく相談の上自由に決めてもらいたいと思います。ロータリーの主役は各クラブです。このクラブ活動を支えるのが G、PG、AG、地区委員会です。地区のチームとして強力にクラブの支援をしたいと思います。この地区チームは月 1 回程度会議を開き、地区やクラブにとっての重要事項について協議をします。IM 単位に組織されたグループ協議会を立ち上げます。この協議会は AG が中心となり IM に所属するクラブの会長、幹事、会長エレクトの集まりです。そのグループ協議会へ地区チームがアクセスします。出前もします。そしてクラブの活動を支援します。クラブの責任者と地区チームが直接協議すること議論することがもっとも効果的な会合であり、支援となると考えています。

2. 地区大会の成功 2008. 4. 12~13 和歌山市内

地区大会は友との交流を深め、友情を確かめ、感銘する講演を聞き、おいしい食事をいただき、ロータリーの諸問題に関する討議を通じて綱領を実現する為に開催されます。“分ち合いの心”のテーマに基づき、ロータリークラブとロータリアンは活動します。地区大会に多数のロータリアンとロータリー家族にお集まりいただき、楽しい時を過ごしたいと思います。

3. 世界大会への参加

第 99 回国際大会はロサンゼルスで開催されます。ロータリー最大の年次大会で、世界中からロータリアン、ロータリー家族、友人が集まります。楽しい時を過ごしましょう。RI 国際大会でのすばらしさは、参加しなければ写真や言葉だけでは判りません。実際に現場に行って実感しましょう。IM 単位で目標を立て結集しましょう。関西国際空港からジャンボ機をチャーターしてロスへ行きましょう。



三軒直前ガバナーへの感謝の言葉

“率先しよう” R I 会長ウイリアム、B、ボイド氏のテーマの下、三軒久義直前ガバナーはリーダーシップを発揮されて地区チームをリードされ見事に大役を果たされました。

出席率の向上、ロータリーらしい社会奉仕、W C S の実践など地区運営方針を示され、地区全体を精力的に指導されました。特に心血を注いで開催された地区大会は誠に立派な成果を収められ感銘深いものでした。藤川パストガバナーの”私の歩みし職業奉仕”福島敦子さんの”未来を切り拓く経営者たち”は大変感動的なスピーチでした。慈愛に満ちた R I 会長代理、津田健三氏の語り口は、参加者の心に残ったのではないのでしょうか、又三軒ガバナーの下、一致団結して大会の成功のために懸命の努力を尽くされた河内長野市の二つのロータリークラブの仲間に対し強い連帯と、深い感謝と敬意を表したいと思います。

私がガバナーエレクトとして確定してから、いろいろな場面で温かいご指導ご厚情を頂きました。又節子奥様にもやさしくお力添えをいただきました、ここにあらためてお礼申し上げます。今後は健康に気を付けられてパストガバナーとして 2 6 4 0 地区の為、ロータリー運動発展ため、ご指導とご尽力を賜りますようお願い申し上げますお礼の言葉といたします。



2007-08年度 国際ロータリー第2640地区 組織図

RI会長	ウィルフリッド J. ウィルキンソン [カナダ・トレントンRC]
RI会長エレクト	李東建【韓国・漢江RC】
理事	渡辺 好政【児島RC】 小沢 一彦【横濱濱RC】
事務総長	エド H・フタ【米国ハワイ州・ホノルルRC】

地区諮問委員会《パストガバナー》

月山 和男(和歌山南)	中島 治一郎(泉大津)	平岡 正巳(羽衣)	瀬戸 新一(御坊)
大澤 徳平(堺)	楠 公延(高野山)	中村 幸吉(富田林)	堤 啓治(和歌山)
亀岡 弘(泉南)	成川 守彦(有田)	水田 博史(岸和田東)	
前田 孝道(和歌山東南)	小島 哲(泉大津)	前達 貴志(和歌山南)	
平尾 寧章(海南東)	三軒 久義(河内長野東)		

RI会長賞・意義ある業績賞選考委員会

◎三軒 久義(河内長野東)	平尾 寧章(海南東)
---------------	------------

ガバナーエレクト

勝野 露観 (和泉RC)

ガバナー補佐

1組 桐本 真(新宮)	泉 房次郎(田辺東)	2組 井脇 雅和(有田)	古久保 恭一(御坊)
3組 岩橋 重文(和歌山北)	坂上 悟(和歌山西)	4組 澤端 荘悟(橋本)	明渡 眞幸(岩出)
5組 大村 充(藤井寺)	石倉 保彦(河内長野)	6組 細濱 亨(阪南)	貴多野 泰夫(岸和田南)
7組 勝野 露観(和泉)	大森 豊(高石)		
8組 岡 敬三(堺東)	池田 茂雄(堺北)	辻野 嘉人(堺西)	

地区協議会ホスト

和泉RC

インターシティーミーティング担当クラブ

第1組 田辺08/2/16	第2組 有田南08/2/9	第3組 和歌山中10/20
第4組 橋本紀ノ川11/17	第5組 松原中10/14	
第6組 貝塚コスモス12/15	第7組 忠岡10/27	第8組 堺9/29

ガバナー

平原 祥彰

(粉河RC)

地区ガバナー指名委員会

◎ 平尾 寧章(海南東)	月山 和男(和歌山南)	中島 治一郎(泉大津)
平岡 正巳(羽衣)	瀬戸 新一(御坊)	大澤 徳平(堺)
楠 公延(高野山)	中村 幸吉(富田林)	堤 啓治(和歌山)
亀岡 弘(泉南)	成川 守彦(有田)	水田 博史(岸和田東)
前田 孝道(和歌山東南)	小島 哲(泉大津)	前達 貴志(和歌山南)
三軒 久義(河内長野東)		

地区幹事

地区代表幹事 宇田 勝彦(粉河)

地区副代表幹事 楠見 雅信 西原 邦彦(岩出)

福岡 重弘 金田 光央

地区幹事 西口 康一 岩田 敏伸 谷口 寿英 松井 信雄 高木 洋

堀木 耕一 井関 孝純 中谷 新治 澤田 雅之 平井 貴

松岡 博之 殿最 圭祐 長濱 順三(岩出) 三星 達男(岩出)

大東 敏晃(岩出) 三嶋 忠宏 永島 龍弘(河内長野東)

原 和幸(和泉)

地区財務委員会

地区監査

◎ 松井 信雄 園田 長弘

ロータリーの友 地区委員

中谷 新治(粉河)

地区大会 07.4/12~13

蓬臺 雅吾 田中 東亜男

三嶋 忠宏 岩田 敏伸

委員 長 嶋 作視

副 長 稲田 喜久

ゴルフ大会 07.3/27

地区委員会

2007～2008年度国際ロータリー 第2640地区委員会組織表

2007.7.1現在

地区委員会

クラブ奉仕部門 カウンセラー 三軒 久義(河内長野東)	職業奉仕部門 カウンセラー 平尾 翠章(海南東)	社会奉仕部門 カウンセラー 前田 孝道(和歌山東南)	新世代部門 カウンセラー 水田 博史(岸和田東)	国際奉仕部門 カウンセラー 小島 哲(泉大津)	ロータリー財団部門 カウンセラー 中島 治一郎(泉大津) 補佐 岩本 行弘(富田林南)	米山奨学部門 カウンセラー 前庭 貞志(和歌山南) 補佐 松下 光憲(泉南)	クラブ拡大部門 カウンセラー 亀岡 弘(泉南)	研修委員会 研修リーダー 前庭 貞志(和歌山南) 成川 守彦(宍田) 水田 博史(岸和田東)
会員増強(退会防止)委員会 ★ 亀岡 弘(泉南) ◎ 小林 信夫(和泉南) 佐藤 栄志(有田2000) 平瀬 有里(岸和田東) 南 知孝(堺泉ヶ丘) 多屋 睦夫(田辺)	職業奉仕委員会 ◎ 角谷 浩二(泉南) 丸山 信仁(御坊) 杉本 昌史(和泉) 近藤 徳雄(堺)	社会奉仕委員会 ◎ 笹島 良雄(和歌山東) 杉江 徳久(藤井寺)分会) 大岡 四郎(海南) 谷脇 良樹(海南東) 神藤 義雄(員根エッセ) 坂本 寛子(田辺はまゆり) 根来 孝夫(和歌山) 司野 年秀(和歌山東) 堤 昌男(和歌山南)	青少年・ライオン委員会 ◎ 龍 茂和(富田林) 中村 吉伸(有田) 堀内 欣久(有田南) 橋本 竜也(藤井寺) 小林 義信(藤井寺川) 松尾 孝人(和泉) 阿久根 紀男(和歌山東) 阪井 祥博(堺泉ヶ丘) 角谷 浩二(泉南)	世界社会奉仕委員会 ◎ 京谷 知明(堺フェニックス) 芝 毅(有田2000) 中野 一郎(藤井寺) 川口 森一(堺本紀ノ川) 寺下 卓(海南東) 迫田 洋(りんくう泉佐野) 水野 真利(堺清陵) 汐崎 まこと(新宮) 田中 勉(高師浜)	財団奨学金委員会 ◎ 吉野 惣太(堺泉ヶ丘) 大村 亮(藤井寺) 佐藤 憲成(泉佐野) 中川 優(堺東南) 初田 隆生(和歌山北)	米山奨学事業委員会 ◎ 米田 眞理子(堺フェニックス) 橋爪 正芳(有田) 塩路 良一(御坊) 竹本 欣司(員根) 河合 利晴(岸和田東) 西村 元秀(堺泉ヶ丘)	クラブ拡大委員会 ◎ 三木 菊夫(和歌山南) 飯田 貴司夫(和泉)	研修委員会 研修リーダー 前庭 貞志(和歌山南) 成川 守彦(宍田) 水田 博史(岸和田東)
情報規定委員会 ◎ 中村 幸吉(富田林) ☆ 上野山 英樹(有田) ◎ 西尾 幸祐(堺おおいずみ) 福岡 敬文(岸和田)	★ = アドバイザー ☆ = アドバイザー補佐 ◎ = 委員長 友 = ロータリーの友	環境保全委員会 ◎ 亀岡 弘昭(高野山) 山本 正明(羽曳野) 湯川 英男(松原) 小門 高子(和歌山アミア)	ロータリー財団委員会 ◎ 水田 博史(岸和田東) 中西 孝緒(橋本) 小林 逸平(海南) 岡本 慶一(海南) 中西 秀文(海南南) 宮之原 豊章(堺)	インテーク委員会 ◎ 藤田 正俊(物原中) 山元 芳裕(岸和田東) 角濱 正和(高野山) 遠藤 登(堺東) 中村 哲三(堺東南) 泉谷 篤彦(高石) 庵田 正二(和歌山南)	インテーク・ロサンゼルス委員会 ◎ 楠風 雅信(粉河) 谷 一光(和泉) 西田和 滋(河内長野東)	財団奨学金交換等委員会 ◎ 坂本 順一(和歌山) 吉田 裕(橋本) 花田 宗弘(海南東) 西田 泰康(堺泉ヶ丘) 河内 晋一(泉南) 岩橋 修(白浜) 山本 唯二(和歌山東南)	財団学友委員会 ◎ 川端 健夫(太子) 高寺 壽(泉大津)	
IT委員会 ◎ 寺下 卓(海南東) 山下 和希(有田) 大村 充(藤井寺) 三森 真作(岸和田北) 引田 重嗣(美原) 池田 茂雄(堺北) 尾崎 史佳(泉南) 汐崎 まこと(新宮) 大森 豊(高石) 豊澤 洋本朗(和歌山山中) 郷間 博敏(和歌山東南)	ロータリークラブ【スポンサークラブ(14)】 有田(1) 和歌山(1) 御坊(1) 堺(1) 河内長野(1) 富田林(1) 岸和田(1) 泉佐野(1) 泉大津(1) 松原(1) 高野山・橋本(1) 海南・海南東(1)	ロータリークラブ【スポンサークラブ(11)】 高石(2) 河内長野(1) 富田林(1) 橋本(1) 高野山(1) 和歌山南(1) 岸和田東(1) 堺東(1) 松原中(1) 堺東南(1) 大阪金剛(1)						

ガバナー補佐担当一覧表

2007.7.1現在

	お名前	所属クラブ	担当クラブ
1組	桐本 貢	新宮	串本・那智勝浦・新宮
1組	泉 房次朗	田辺東	白浜・田辺・田辺はまゆう・田辺東
2組	井脇 雅和	有田	有田南・有田2000・御坊・海南東・海南西
2組	古久保 恭一	御坊	有田、御坊東・御坊南・海南
3組	岩橋 重文	和歌山北	和歌山東・和歌山城南・和歌山北・和歌山南
3組	坂上 悟	和歌山西	和歌山・和歌山アゼリア・和歌山中・和歌山西・和歌山東南
4組	溝端 荘悟	橋本	橋本・橋本紀ノ川・高野山
4組	明渡 眞幸	岩出	岩出・粉河
5組	大村 充	藤井寺	藤井寺・藤井寺しゅら・羽曳野・松原・松原中・美原
5組	石倉 保彦	河内長野	河内長野・河内長野東・大阪狭山・太子・富田林・富田林南
6組	細濱 亨	阪南	阪南・泉佐野・関西国際空港・りんくう泉佐野・泉南
6組	貴多野 泰夫	岸和田南	岸和田・岸和田東・岸和田北・岸和田南・貝塚・貝塚コスモス
7組	勝野 露観	和泉	和泉・和泉南・泉大津・忠岡
7組	大森 豊	高石	羽衣・大阪金剛・高石・高師浜
8組	岡 敬三	堺東	堺東・堺南西・堺泉北・堺清陵・堺東南
8組	池田 茂雄	堺北	堺北西・堺北・堺おおいずみ・堺フェニックス・堺中
8組	辻野 嘉人	堺西	堺・堺泉ヶ丘・堺南・堺西

2007-08年度 クラブ会長・幹事

2007.6.22現在

IM	ク ラ ブ 名	会 長 名 幹 事 名	職 業 分 類 職 業 分 類	IM	ク ラ ブ 名	会 長 名 幹 事 名	職 業 分 類 職 業 分 類
1組	申 本	矢倉 甚兵衛 尾崎 榮作	林業 農業	5組	藤 井 寺	中野 一郎 橋本 竜也	建設業 造園業
	那 智 勝 浦	尾崎 宜洋 瀨 修一	医療・福祉 保険代理業		藤井寺しゅら	國下 博 山尾 利行	司法書士 石油製品販売
	新 宮	大前 嘉助 中井 宏次	食器販売 自動車販売		羽 曳 野	畑田 美雄 豊川 文雄	不動産賃貸 外科医
	白 浜	片田 和雄 寺前 裕章	印刷 保険代理店		河 内 長 野	北島 一樹 片山 雅一	学習塾 自動車整備
	田 辺	荷福 寛 玉井 洋司	歯科技工士 建設請負業		河内長野東	山口 征一 西浦 啓之	インテリア卸業 和菓子
	田辺はまゆう	原田 武俊 菊池 正紀	仏教 司法書士		松 原	岩間 総一郎 上野 忠義	歯科補綴医 土木工事業
	田 辺 東	愛須 勝章 渡口 真二	建築請負 建設資材販売		松 原 中	松本 利達 樋口 吉美	地盤改良 事務機器配布
2組	有 田	上野山 捷身 應地 正章	郵便事業 眼科医	美 原	小池 宗一 堀本 欣吾	運送業 医療	
	有 田 南	伊政 俊行 畑中 一伸	仏教 商業写真	大 阪 狭 山	丸山 建夫 奥平 昇	交通安全施設 不動産賃貸	
	有 田 2000	森下 常一 太田 善雄	整形外科 口腔外科	太 子	石香 亨 葉山 茂俊	浄土真宗 不動産業	
	御 坊	狩谷 典男 小池 庸子	電気工事 歯科医	富 田 林	道田 憲逸 豊岡 敬	林業 フッソ樹脂加工	
	御 坊 東	村上 宗隆 玉置 幸史	金物配布 石材加工	富 田 林 南	盛 祐證 越井 康之	仏教 森林プロデュース	
	御 坊 南	浅田 洋治 橋本 勝彦	電気工事 電気工事	阪 南	森 久男 若野 泰三	小児歯科 鉱業技術	
	海 南	平田 隆則 西田 純美	歯科 出版物販売	泉 佐 野	大工 貞晋 庄司 基公	タオル製造	
3組	海 南 東	山名 正一 上芝 良造	社会保険労務士 牧畜業	貝 塚	小西 嘉代一 竹本 欣司	建設請負業 新聞発行・販売	
	海 南 西	椎崎 義孝 白樫 一郎	写真スタジオ 木造建築	貝塚コスモス	安野 和子 神藤 義雄	老人保健施設 社会保険労務士	
	和 歌 山	根来 孝夫 村垣 昌美	産婦人科医 ガス工事	関西国際空港	藤井 康典 渡邊 員行	吟道 放送技術	
	和歌山アゼリア	信川 昌通 安宅 浩一	室内装飾 事務機販売業	岸 和 田	櫻井 昇 西秦 好郭	クリーニング たばこ出版業	
	和 歌 山 東	寺下 浩彰 松田 洪毅	整形外科医 金属工業	岸 和 田 東	大石 武徳 辻林 一郎	金属熱処理 土地家屋調査士	
	和歌山城南	岡本 浩 浦口 英尚	弁護士 ディスプレイ業	岸 和 田 北	森垣 確士 戸崎 豊	架線金物加工 住宅設備	
	和 歌 山 北	坂口 導功 西本 直人	測量設計 レンタル販売	岸和田南RC	野 洋司 森下 繁幸	印刷業 給排水衛生工事	
	和 歌 山 南	田中 章慈 島村 辰彦	胃腸科 化粧品製造	りんくう泉佐野	岩田 利明 町谷 謙一	溶接 住宅経営	
	和 歌 山 中	難賀 史郎 戎 敬史	司法書士 船具	泉 南	岡田 充夫 榎本 勝己	事務用品販売 建築材料販売	
	和 歌 山 西	西溪 光昭 罕本 秀雄	仏教 建築設計				
	和歌山東南	市川 正夫 駒阪 純章	建築設備設計 建築板金業				
	4組	橋 本	平井 孝幸 中谷 和史	木材製造 建築材料配布			
		橋本紀ノ川	松山 雅昭 粉生 隆行	製材業 婦人服飾配布			
岩 出		岡 正孝 水崎 哲男	整形外科医 店主				
粉 河		松岡 博之 三嶋 忠宏	果樹栽培 非常勤講師				
高 野 山		近藤 大玄 尾上 恵治	仏教 建築士				

IM	クラブ名		会長名	職業分類
			幹事名	職業分類
7組	羽衣		中谷 育弘	調味料加工
			岩田 博生	皮膚科医
	和泉		飯田 貴司夫	合繊織布
			須藤 実	公認会計士
	和泉南		三井 通義	書籍販売
			藤原 進	貴金属販売
	泉大津		深井 喜一	服地製造
			藤原 重行	建築設計士
大阪金剛		玉置 宣爾	特殊塗装業	
		井上 浩	軸受製造	
忠岡		松生 満	学習塾	
		萬野 俊史	公認会計士	
高石		坂東 剛	金属機械加工	
		坂本 好司	歯科医師	
高師浜		古川 敏夫	カルチャーセンター	
		河合 良哉	建築設計	
8組	堺		福原 毅	私立病院
			東野 裕暢	外食産業
	堺東		遠藤 登	銅・合金加工
			中井 清治	私塾経営
	堺北西		奥野 圭作	線香販売
			森 未充	陸上運送
	堺泉ヶ丘		大塚 敏幸	看板製造・配布
			西村 元秀	小児歯科
	堺北		白木 勝巳	司法書士
			中田 学	建築設計
	堺南		物種 利仁	紙器印刷
			引田 重雄	アルミニウム加工販売
	堺中		白濱 章	自動車工業
			竹内 伸雄	建設請負業
	堺南西		田原春 剛一	生損保
			西澤 友成	生損保代理業
	堺西		宮田 和義	税理士
			八木 重喜	窯業
	堺おおいずみ		大仲 広司	話し方学院
			平岩 群偉	運輸物流情報サービス
堺フェニックス		京谷 知明	警備保障	
		尾羽根 伸幸	旅行斡旋業	
堺清陵		梅香路 正	歯科	
		吉村 誠治	神道	
堺泉北		山本 能嗣	倉庫業	
		中村 俊二	空調設備配布	
堺東南		中田 義一	生花業	
		武田 耕道	仏教	

2007～08年度 地区幹事一覧表

2007.7.1現在

役職名	氏名	担当分野	所属クラブ
代表幹事	宇田 勝彦	総括 公式訪問 支出 決算	粉河RC
副代表幹事	楠見 雅信	PETS // IM マンスリーレター オンツウソルトレク	//
//	西平 邦彦	// // // //	新世代 岩出RC
//	稲田 喜久	// // // //	R財団 粉河RC
//	福岡 重弘	// // // //	//
//	金田 光央	// // 会計 日本事務局対応	//
幹事	西口 康一	国際奉仕 雑誌・広報	//
//	岩田 敏伸	増強・拡大 米山奨学事業	//
//	谷口 寿英	ロータリー情報・規定 社会奉仕	//
//	松井 信雄	米山奨学事業 世界社会奉仕	//
//	高木 洋	職業奉仕 R財団奨学金	//
//	堀木 耕一	世界社会奉仕 IT・ロータリーの友	//
//	井関 孝純	青少年交換 インターアクト	//
//	中谷 新治	IT・ロータリーの友 環境保全	//
//	澤田 雅之	雑誌・広報 GSE	//
//	平井 貴	ローターアクト 青少年交換	//
//	松岡 博之	環境保全 国際奉仕	//
//	殿最 圭祐	GSE 青少年ライラ	//
//	長濱 順三	青少年ライラ ロータリー情報・規定	岩出RC
//	三星 達男	社会奉仕 ローターアクト	//
//	大東 敏晃	インターアクト 職業奉仕	//
//	三嶋 忠宏	R財団奨学金 増強・拡大	粉河RC
//	永島 龍弘	直前代表幹事	河内長野東RC

○地区財務委員会
松井 信雄(粉河)

○地区大会担当
蓬臺 雅吾(粉河)
田中 東亜男(粉河)
三嶋 忠宏(粉河)
岩田 敏伸(粉河)

○記念ゴルフ大会担当
嶋 作視(粉河)
稲田 喜久(粉河)

○監査委員
園田 長弘(粉河)

7 月

1日	(日)	第1回諮問委員会・ご夫人の集い GSE第3回オリエンテーション	高野山 龍泉院 ガバナー事務所
2日	(月)		
3日	(火)		
4日	(水)		
5日	(木)		
6日	(金)		
7日	(土)	ガバナー・パストガバナー・ガバナーエレクト懇談会 ガバナー・友委員会合同会議	新高輪プリンスホテル グランドプリンスH新高輪
8日	(日)	ロータリー財団地域セミナー 2007-2008年度長期派遣学生への第5回最終オリエンテーション 2006~2007年度北半球長期受入学生への修了証書授与式およびホストファミリーへの感謝状授与式 2007~2008年度短期交換学生送迎会	新宿京王プラザホテル きらりリゾートホテル
9日	(月)		
10日	(火)		
11日	(水)		
12日	(木)		
13日	(金)		
14日	(土)	クラブ会長会議 第1回全国青少年交換委員長会議	和歌山 JAビル ザ・プリンスさくらタワー
15日	(日)	↓	グランドプリンスホテル高輪
16日	(月)		
17日	(火)		
18日	(水)		
19日	(木)		
20日	(金)		
21日	(土)	クラブ社会奉仕・環境保全委員長会議	和歌山 JAビル
22日	(日)	ロータリーアクトリーダーシップフォーラム	日高川町農業環境改善センター
23日	(月)		
24日	(火)		
25日	(水)		
26日	(木)		
27日	(金)		
28日	(土)	インターアクト年次大会(ホスト:精華高校)	和歌山大学
29日	(日)		
30日	(月)		
31日	(火)		



国際ロータリー第2640地区
ガバナー事務所のご案内

〒640-8215 和歌山市橋丁 23 サイバーリンクス N-4 ビル 2F
 T E L (073) 4 2 8 - 2 6 4 0
 F A X (073) 4 2 8 - 2 6 4 3
 E-m a i l info@rid2640g.org
 U R L http://www.rid2640g.org/sangen/
 勤務時間 9:00~17:00 (土・日・祝日は休み)
 S T A F F 代表幹事 宇田 勝彦
 事務職員 山本千恵子 平田有紀子